

令和3年度 仙台教育事務所管内

子育てサポーター養成講座

仙台教育事務所管内子育てサポーター養成講座が5月21日から行われました。1日目は宮城県地域活動（母親クラブ）連絡協議会会長の佐々木とし子先生の講義がありました。「『わらべ歌』の中に子育てのヒントが詰め込まれていることにびっくりしました」と受講生の感想にありましたが、身近なものからテーマである「家庭教育の理解」を感じ取ることができました。工夫されたたくさんの資料を基に、有意義なお話をいただきました。



2日目は6月2日に行われました。この日は「親子の理解と関わり方」というテーマで、NPO法人チャイルドラインみやぎ代表知事の小林純子先生が講義してくださいました。虐待やいじめなどの問題への対処、子どもの話の聞き方など、具体的な関わり方を先生の話から学びました。「親に対しても基本は『見る・聞く・つなぐ』というのは同じなので、そのスキルアップを図りたいと思いました」と受講生の方からの声がありました。



最終日の3日目、6月8日は「総合的な理解～地域活動、父親の教育参画～」というテーマで、お父さんたちのネットワーク世話人の、石垣政裕先生の講義がありました。「地域全体がチームになれば、とても心強いと思います。そのお手伝いを一緒にしていきたいです」と受講者の感想にあるように、一人よりもチームで子育てを行うことの心強さ、大切さを学ぶことができました。



子育てサポーター養成講座の3日間で、本当にたくさんのことを学びました。これからの子育て支援・家庭教育支援の場で、この学びを生かしていただきたいと思います！